

平成 23 年度 蔬菜園芸学試験問題

1. 以下の蔬菜について、その学名を記した上で、根菜類、葉菜類、果菜類の区分と原産地を記しなさい。なお、原産地の表記にはバビロフの提唱した栽培起源 8 地域を用いなさい。

- | | | |
|----------|-----------|------------|
| (ア) ダイコン | (イ) キャベツ | (ウ) ネギ |
| (エ) トマト | (オ) トウガラシ | (カ) ハクサイ |
| (キ) スイカ | (ク) キュウリ | (ケ) タマネギ |
| (コ) ナス | (サ) レタス | (シ) ホウレンソウ |

2. 蔬菜の F₁ 種子の採種法を、3 つ以上の方法についてそれぞれ例を挙げて説明しなさい。

3. イチゴの促成栽培について、品種や花芽分化の促進技術を含め説明しなさい。

4. 下の図は、波長別の光合成作用スペクトルと視感効率を示したものである。この図から、光合成と光の強さとの関係を調べる際、光強度をどのように測定すべきかを説明しなさい。

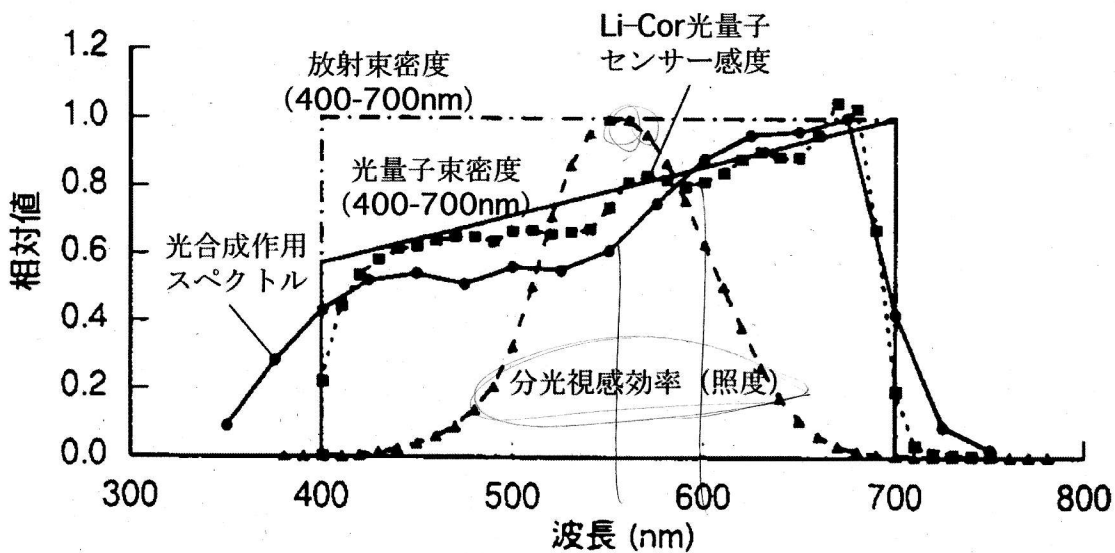


図. 光合成作用スペクトルと分光視感効率